

ニュース速報

車両購入権入札、4項目が下落

陸上交通庁(LTA)が21日実施した車両購入権(COE)9月第2回入札は、5項目中4項目で価格が下落した。最も下げ幅が大きかったのは二輪車のD型

で9.8%安の2,109ドル(約13万円)だった。A型(1600cc以下)は5.9%安の4万8,006Sドル。一方、B型(排気量1600cc超)は唯一価格が上昇し、3.0%高の6万4,889Sドルとなった。

【シンガポール - 食品】 《日系進出》

外食フジオ、来年に1号店開設

「まいどおおきに食堂」「つるまる」「串屋物語」などのレストランチェーンを日本全国で展開するフジオフードシステム(大阪市北区)が、今月中にもシンガポールに子会社を設立する。来年半ばをめどに1号店の開業を目指す。

新社名はフジオフードシステム・シンガポール。同社ブランド飲食店

の経営やフランチャイズ事業の運営を行う。同社の広報担当者はNNAに対し「経済情勢や外食率の高さを考慮した上でシンガポールへの進出を決めた」と説明した。同担当者によると、出店ブランドは日本で展開中のものを組み合わせる予定だが、出店数目標など詳細については詰めている段階という。

今月初旬には、シンガポールでの事業展開に向けて外食コンサルティング会社のムーブプランニングアンドオペレーターズに戦略の立案を委託したと発表していた。

フジオフードシステムは1999年に設立。上海、ハワイ、香港に海外拠点を持つ。

【シンガポール - 観光】

チャンギ空港、利用者数は5カ月連続2桁増

チャンギ空港を運営・管理するチャンギ・エアポート・グループ(CAG)が21日発表した統計によると、8月の空港利用者数は前年同月比11.2%増の386万人だった。4月以来5カ月連続で2桁増を記録している。年初8カ月の累計利用者数は前年同期比11.2%増の3,040万人。

8月の発着便数は前年同月比14.9%増の2万5,700便だった。渡航先別では北東・東南アジア行きの需要が依然として堅調で、特にバンコク、デンパサール(バリ)、香港、マニラ、東京で便数が2桁拡大した。

日本行き全体では14.4%増、東京に限ると12.0%増となった。

格安航空会社は乗客数が26.3%増と大幅な成長をみせ、便数は全体の4分の1を占めた。フルサービス航空会社の乗客数も6.8%増加した。

貨物取扱量は0.9%減の15万3,000トン。積み替え量が7%増加したものの、輸出入の減少が全体の足を引っ張った。年初8カ月の貨物取扱量は前縁同期比2.5%増の122万トンとなった。

旅客便では、9月に入り格安航空

ジェットスター・アジアが中国・寧波(中国浙江省)路線の運航を開始したほか、インドのインディゴ・エアラインズが新たにチャンギ空港に就航。来月半ばからニューデリーとムンバイ便を運航する。貨物ではシンガポール航空(SIA)カーゴが先月、アモイ、上海、シドニー、オークランド便を増便。香港航空は香港便を週3便追加した。

今月1日時点で、同空港では航空会社100社が週5,900便を世界60カ国・地域200都市向けに運航している。

新連載のお知らせ

シンガポールに拠点を構える電通アジアが、アジア各国で行っている消費者価値観調査(D-AIR)。この調査結果をもとにアジア消費市場のいまを読み解く「ASEAN6億の心をつかめ～消費者の声、データで解析～」が、9月23日(金)からスタートします。全6回で毎月1回掲載予定です。

第1回は「価値観に見る共通トレンド」。電通アジアによると、ASEANの消費者は主に6つの価値観に分類できるのだとか。それぞれ「イケイケ」に「成功飢餓」、「サクセス信仰」などと名付けられているのですが、果たしてその実態とは?ご期待ください。